



iLO 6 ファームウェアアップデートに関する補足

本書は、Starter Pack にて iLO ファームウェアをアップデートするときの注意事項などについて説明します。
本説明文を最後までよく読み、適切に対処してください。

尚、アップデート操作を誤るとサーバーが起動しなくなる等の障害が起きることがあります。

また、データ書き換え中に予期せぬアクシデント（停電、雷、遮断、ノイズ等）に因りサーバーが誤動作したり電源が切断されたりしますと、最悪の場合、機器が損傷し正常動作しくなくなります。このような場合お客様のご負担で修理を必要とすることがありますので十分ご注意ください。

- ファームウェアアップデート中にブラウザーのリロードボタンまたは F5 キーを押さないでください。誤ってそれらの操作をしてアップデートが完了しない状態になった場合は、iLO のリセットを行ってください。
- サーバーに TPM または TM がインストールされている場合、システム ROM(BIOS)または iLO ファームウェアをアップデートする前に、TPM または TM に関する情報を格納するソフトウェアを一時停止またはバックアップしてください。
例えば、ドライブ暗号化ソフトウェアを使用している場合は、ファームウェアのアップデートを開始する前に停止してください。ソフトウェアを停止せずにシステム ROM(BIOS)または iLO ファームウェアのアップデートを行った場合、データへアクセスできなくなる可能性があります。
TPM または TM を使用するソフトウェアを停止していない状態では、システム ROM(BIOS)または iLO ファームウェアのアップデートを開始しないようにしてください。
- iLO ライセンスキーの紛失や HW 障害などによる設定値消失に備え、iLO ファームウェアアップデート実施後に、バックアップとリストア機能を使用して、iLO 設定のバックアップを行うことを推奨します。
- 本 iLO ファームウェアを適用後、[情報]-[セキュリティダッシュボード]および右上に  リスクが表示される場合があります。RBSU や iLO の設定の状態によっては、iLO セキュリティのステータスに  リスクが表示されますので、お客様のセキュアポリシーに応じてセキュリティの対処をお願いします。推奨値等の詳細は、iLO 6 ユーザーズガイドを参照してください。
なお、iLO の負荷の状態により、[情報]-[セキュリティダッシュボード]の ”全体セキュリティステータス” が『リスク』であっても、iLO Web インターフェイス画面の右上部の ”iLO セキュリティ” アイコンが無色になる場合があります。[情報]-[セキュリティダッシュボード]の ”全体セキュリティステータス” が現在のセキュリティ状態を示します。
- 本 iLO ファームウェアを適用後、iLO 拡張ライセンスがインストールされている場合に、[セキュリティ]-[アクセス設定]-[アップデートサービス]-[ダウングレードポリシー]の設定で、「ダウングレードを永遠に不許可」へ設定しないでください。
この設定に変更してしまうと、iLO インターフェイスや各種ユーティリティからも、この設定を変更することができなくなります。また、BMC 構成ユーティリティの[工場出荷時のデフォルトにセット]オプションにて、iLO を出荷時のデフォルト設定に設定しても、当該設定はリセットされず、「ダウングレードを永遠に不許可」を維持します。

- [セキュリティ]-[アクセス設定]-[iLO]の[ホスト認証が必要]を[有効]に設定した場合、次に示す事象が発生します。
 - ESMPRO/ServerManager のアラートビューアに、“Remote Insight/Integrated Lights-Out 認証されないログイン試行検出”のメッセージが多数表示されます。
 - Standard Program Package(SPP)を適用するとエラーが発生します。

また、次のサービスや機能をご利用頂けません。

- RAID 通報サービス
 - iLO が収集するハードウェアに関するデバイス情報や設定情報の参照、及びイベントログ採取機能
- サーバー起動から OS の起動完了までの間(POST 実行中も含みます)は、iLO の再起動を行わないでください。
また、システム ユーティリティの操作途中も、iLO の再起動を行わないでください。

該当タイミングで iLO の再起動を行うと、期待しない動作となる場合があります。例えば、システムユーティリティの設定変更途中に iLO の再起動を行うと、直後のシステム再起動処理(Reboot)が正常に動作しない場合や、装置に記録されている Serial Number、Product ID などの設定情報を消失する場合があります。

また、POST 実行中に iLO の再起動を行うと、[情報]-[概要]ページにおける UUID、UUID(論理)が不正な表示になる場合があります。不正な表示となった場合は、本体装置の電源をオフ、オンしてください。

改版履歴

初版 2024/6/17 iLO6 初版。